

りとにゅーす

No. 75 2017.4.1

図書館の情報を
携帯でチェック!!編集・発行 岡山理科大学図書館
〒700-0005 岡山市北区理大町1-1
<http://www.lib.ous.ac.jp>

2017年度図書館主催イベント

開催時期	イベント名	内 容
5 月	フレッシュマンセミナー	新入生にセミナーの一部で図書館の紹介をします。
5 月中旬	SciFinder 利用者説明会	化学系データベースの利用者登録および利用方法の説明
8 月下旬	サマー・スタディ	小学生の勉強会・自由研究他 学生ボランティアを募集します。
9 月上旬	ライティングワークショップセミナー	レポート・卒論等の書き方
11月大学祭期間中	ドクショル講演会	科学的トピックの講演会です。
12月下旬	プレ・クリスマス・スタディ	小学生の勉強会。学生ボランティアを募集します。
1 月中旬	ベストリーダー賞表彰式	貸出数上位の学生：新人賞（1年生対象）、大賞（4年生対象）を表彰します。

施設紹介

A1号館 理科大学図書館のメインスペース。多機能空間で学生の学習を支援。

ラーニングコモンズ



情報通信環境が整備されており、配架されている図書や雑誌だけでなく、図書館が購入している電子ブックやインターネット上の学術情報などを検索しながらの学習が可能なスペース。

机と椅子は人数に応じて自由に組み合わせることができます。仲間と一緒に議論をしながら、活発な学習ができます。今や大学の学びは、様々な情報を活用し仲間と議論しながら学習していくスタイルに変わってきています。

グループ学習室



ラーニングコモンズ内に設置された個室で、より活発なディスカッションやプレゼンテーションを行うスペース。

12名定員の部屋が3室あり、間仕切を外すと最大24名の仲間との利用が可能です。カウンターでの利用申し込みが必要であり、いつも予約でいっぱいになる人気スペース。

閲覧席



6人掛けと4人掛けの机が設置されており、それぞれの机にはコンセントも設置されています。カウンターでノートパソコンの貸出も行っていて、ここでネットワークを利用する学生の姿もよく目にします。閲覧席での会話は禁止されており、静かに学習するスペース。

書 架

新しい図書と、古い図書でも利用頻度の高い図書を配架しています。A1号館では理系、医学系、工学・技術系、教育系、語学（日本語と英語）の図書とブルーバックス、TOEIC、英語の授業で使われる多読用の図書などを配架しています。

パソコンデスク



窓側に設置された一人掛けの勉強机で、45席ある机にはノートパソコンが設置されています。学生一人ひとりには大学からIDとパスワードが付与されており、ネットワークが利用できます。また図書館内にはプリンターも設置されており、レポートを作成する学生が多く見られます。

アンケート結果から見た図書館利用の Know How

図書館では、2017年1月に図書館に関するアンケートを行いました。有効回答数は480件でした。

利用頻度は

図書館の利用頻度は、図1の通りで、最も多いのは週2～3回の利用で、7割程度が週1回は図書館を利用していることがわかりました。

図書館が3つあります

岡山理科大学には、2016年4月に開館したA1号館図書館、A1号館と連絡通路でつながっているA2号館図書館、そしてC2号館図書館の3つの図書館があります。

図1

図書館の利用頻度

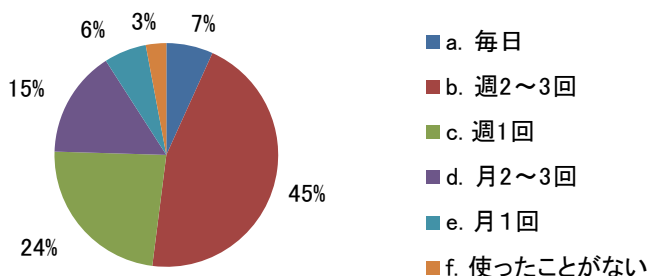
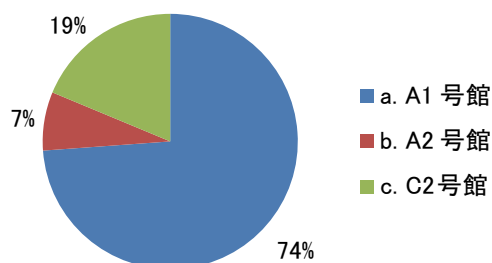


図2

よく利用する図書館



よく利用する図書館は

最もよく利用される図書館は、A1号館で74%が利用しており、A1号館が利用の中心であることが分かります。

A1号館でよく使われるスペースは

A1号館には色々なタイプの閲覧席が用意されています。その中で最もよく使われているのは、1人掛けの机でした。パソコンが設置されていること、1人で集中できることが、よく使われる理由のようです。

平均的な利用方法は

以上のことから、図書館利用の平均像としては、週に2～3回、A1号館の1人掛け席でパソコンを利用しながら勉強している姿がうかがえます。付け足すと、疲れたらラウンジスペースで食事休憩したり、友達と一緒に来たらラーニングコモンズを使うといった使い方がされているようです。

施設紹介

A2号館

小説や文学作品、そして比較的利用頻度の低い図書と製本雑誌を配架。

書架



2階にはノーベル文学賞を受賞した大江健三郎の図書から芥川賞や直木賞受賞作品、本屋大賞受賞作品など幅広い小説、文学作品が配架されています。また、大学では珍しいライトノベルも多数揃っています。

3階には利用頻度の低い理系、医学系、工学・技術系、教育系の図書が配架されています。利用頻度は低いものの学術的価値は劣っておらず、積極的に活用してください。

電動書架・手動式書架



1階の電動書架と2階の手動式書架には、洋雑誌と和雑誌のバックナンバーが保存されています。

自由に閲覧することができるので、レポート作成の際の引用や出典の参考に活用してください。

C2号館

特徴は何といっても恐竜の化石の展示スペースと広い閲覧席。

恐竜の展示スペース



恐竜の化石のレプリカが設置されています。化石を間近に見ることができ、そのスケールと復元の正確さに圧倒されます。このような体験は理科大学ならではのものです。

閲覧席



C2号館図書館は広い学習スペースを誇ります。静かに学習したい学生にはぴったりのスペース。

C2号館には人文・社会科学、動物学、植物学、天文学、地学の図書のほか、博物館学や就職関連本が配架されています。

イベント レポート

昨年度行った図書館主催のイベントについて紹介します。

サマースタディ

▶2016年8月25日～8月26日



市内の小学生を対象にした、勉強会です。

夏休みの宿題を中心に、自由研究を含め、理大生がサポートして行われました。

参加者数は、2日間で小学生35名、ボランティア学生26名。

アンケート結果によると、自由研究が最も楽しかったようです。

自由研究のネタが載っている本や、ある程度の材料は用意したのですが、足りない物は理大生や小学生のその場の創意工夫で補っていたようでした。

理大生も、良い経験になったようです。

今年もボランティアを募集します。

ベストリーダー賞表彰式

▶2017年1月13日



図書の貸出数上位3位までを表彰しています。

1年生対象の新人賞と4年生対象の大賞があり、それぞれ理工系、人文・社会科学、文学の3つの分野で計18名を表彰します。

今回で、記念すべき10回目となりました。

大賞は1人が全分野の1位を独占受賞、新人賞は理工系と人文・社会科学の1位をダブル受賞など、読書量の特に多い人がいたのが、今回の特色でした。

皆さんも、チャレンジしてみてください。

新たな図書館の楽しみかた

図書館長 榊原 道夫



新入生の皆様ご入学おめでとうございます。岡山理科大学図書館は皆さんがこれから始めるキャンパスライフの重要な拠点の一つです。図書館には20万冊を超える書籍が集蔵されています。これから学修する専門分野の基礎知識から高度に発展した内容に至るまで図書館の本で学ぶことができます。A1号館4Fには静かに本を読む閲覧室と仲間とディスカッションしながらレポートの作成ができるラーニングコモンズ、そして飲食可能なラウンジが館内に設置されています。A2号館にも閲覧スペースと一人で静かに勉強できる机があります。ともにWiFiによるインターネットへの接続環境が整えられています。実際に手に取って読む「ほん」の他にインターネットから利用のできるeBookもあり、図書館に来なくても学内のWiFiの利用できるエリアから資料を読むことができます。eBookの種類も充実する計画で進んでいます。それらの情報は図書館のホームページから辿って利用することができます。このように利便性の向上した環境をフルに利用して皆さんがこれから受講する講義の枠組みを超え、皆さんの可能性を無限に伸ばすために図書館を利用されることを図書館のスタッフ一同望んでおります。

さて、前述のような利用だけではなく、ゆったりとした時間を楽しむために是非とも図書館を探访してください。どこにどんな「ほん」があるのかふらりふらりと書架の本を眺めていると、今まで気に止めなかったタイトルの本に興味湧いたりして、新たな「ほん」との出会いができるかもしれません。図書館の静寂と本の香りはみなさんの想像力と創造性を大きく膨らませてくれます。図書館は年間を通して皆さんに本を楽しみ、有効に利用していただくためのイベントも開いています。資料庫としてだけの図書館でない新たな図書館の楽しみかたを皆さんで創ってってください。

それでは、皆さんのご来館を心待ちにしています。

**図書館
マップ**

